



株式会社 関門海

550-0014
大阪市西区北堀江2丁目3番3号
TEL 06-6578-0029 (代表)
FAX 06-6578-0030

「関門海」ホームページ

<http://www.kanmonkai.co.jp>

「玄品ふぐ」ホームページ

<http://www.tettiri.com>

株主優待のご案内

株主の皆様へ、日頃のご支援に感謝をこめて、
また当社事業へのご理解を
一層深めていただくために、
とらふぐ料理やこだわりの食材を
味わっていただける「優待券」を
贈呈させていただきます。



贈呈基準

保有株数	優待内容
100株(1单元)以上300株(3单元)未満	1,000円 ご優待券1枚
300株(3单元)以上600株(6单元)未満	3,980円 ご優待券1枚
600株(6单元)以上1,000株(10单元)未満	3,980円 ご優待券2枚
1,000株(10单元)以上	3,980円 ご優待券3枚

優待内容(店舗でのご利用の場合)

- ◎「玄品ふぐ、ふぐ」かに専門「玄品」においてご利用いただけます。
- ◎3,980円のご優待券1枚につき、「玄コース」1人前ご優待いたします。
- ◎3,980円と1,000円のご優待券は、
それぞれお支払い総額(税抜)から割引させていただきます。
- ◎複数枚のご使用も可能です。
- ◎日本国内の店舗のみでご利用いただけます。

お取寄せのご利用および優待内容の詳細につきましては、
株主様宛に郵送のパンフレット「株主様ご優待券のご案内」をご確認ください。

玄品ふぐを



随時
お宅迄

ふぐの美味しさを
ご自宅でも

玄品ふぐ ショッピングサイト <http://www.genpinfugu.com>

《表紙》 無汚庵合字集ヨリ “来福”



第29期 事業報告書

平成28年4月1日～平成29年3月31日

玄品グループ
株式会社  関門海

ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜りまして厚く御礼申し上げます。

平成29年3月期は、第2次中期経営計画「成長計画」の2年目の加速期として、一流の接客に向けた店舗現場力の強化を中心に、価値ある食材の追究並びに高収益化に向けたフランチャイズ開発等事業拡大への取組を積極的に行ってまいりました。

また、総額約5億円の第三者割当増資及び1年前倒して借入条件の見直しを伴うランジゲートローンを実行したことにより、重要な経営課題である財務体質の改善と、安定的な運転資金確保することができました。

「玄品ふぐ」では、継続して美味しさの追求を行い付加価値の高い商品を提供したことによるお客様満足度向上、夏季閑散期対策のためのイタリアンメニューへの取組、季節ごとの限定コースメニューのリニューアル販売、地域性を重視した積極的な予約獲得の営業活動、インバウンドのお客様増加に向けた情報発信の徹底やホスピタリティの強化等により、直営既存店舗においては前期比6.9%増のお客様にご来店いただきました。また、「エリアFC制度」による全国展開を進めており、当事業年度は新たに地域初出店の「那覇国際通里の関」「浜松乃関」「善光寺口乃関」「富山乃関」に、「京都駅前」の関」「千葉の関」を加えた6店舗の開店に至りました。

以上の結果、当事業年度の売上高は前期比4.6%増の4,710百万円となったものの、付加価値の高い商品を提供するため、価格の高い天然物や養殖でも大型のとらふぐの仕入を強化するとともに、生産者協力のもと、お客様満足度の高い品質の良いこだわりのある野菜等への変更を行いました。販売価格を据え置いたことに加え、閑散期需要確保のため比較的割安な商品を提供したことによる原価率増、さらに、広告宣伝費や従業員負荷軽減を図るため商品配送の見直しを行ったことによる運送費の増加等により、営業利益は前期比1.8%減の170百万円となりました。

また、「玄品ふぐ」海外フランチャイズ展開に向けた取組を本格化し、新たに東南アジア及び中国におけるマスターフランチャイズ契約の締結を行うとともに、初の海外エリアFC店舗としてシンガポールの出店も完了し、駐在日本人だけでなく地元のお客様からも好評を得て売上も順調に推移しており、今後の海外進出に向けて、確固たる礎を築くことが出来ました。

今後も株主の皆様のご期待に副えるよう精進して参りますので、何卒、暖かいご支援のほどよろしくお願いたします。

株式会社 関門海 代表取締役社長 田中 正

関門海成長への戦略

人材の育成

「人が資本の関門海」として、昨年導入した「執事・接客サービス研修」に加え、新たに自社開発研修プログラムを取り入れ、お客様の心に残る一流の接客を目指します。

店舗の見直し

店舗空間の高質化により、何でも来たい店舗を目指すべく、基幹店舗・中型店舗を中心に、居心地のよい店舗空間を創造し、お客様満足度につなげます。

玄品ふぐ拡大

新たに全国73枠のエリアFC契約が完了。H29.3期までに既に8店舗がオープンし、H30.3期は新たに6店舗のオープンを予定。今後も全国津々浦々へと展開を拡大していきます。

海外戦略

海外からのインバウンド対策は順調に進み、次に海外初の「玄品ふぐ」フランチャイズ1号店としてシンガポールへ進出。翌期以降への確固たる礎を築き、更には中国におけるマスターフランチャイズ契約も締結。海外エリアFC店舗展開を本格的に稼働させ、今後の海外戦略を大きく拡大します。

閑散期対策

三田宮川監修のうなぎ料理が提供開始となり、更に、若年層・女性層向けの「とらふぐ×イタリアン」プロジェクトも始動し、閑散期の新規顧客開拓に向けて、メニュー開発を進化させます。

価値あるおいしさの追求

研究開発型企業としてこれまで培った技術を駆使し、「究極のとらふぐの美味しさ」を求め、直接養殖業者様と提携して稚魚から2年以上育てあげた「大とらふぐ」をはじめとする、旨み際立つ食材を開発し、「本物で価値ある美味しさ」を追及します。



H25.3期~H27.3期	H28.3期	H29.3期	H30.3期	H31.3期以降
第1次中期経営計画 (再建計画)		第2次中期経営計画 (成長計画)		第3次中期 経営計画 (完成計画)

財務諸表

貸借対照表(要約)

		(単位:千円)	
資産の部		当期 (H29.3.31現在)	前期 (H28.3.31現在)
流動資産		2,787,123	2,583,583
固定資産		1,287,351	1,522,322
有形固定資産		630,085	749,390
無形固定資産		41,287	43,645
投資その他の資産		615,978	729,286
資産合計		4,074,475	4,105,905

負債の部		当期 (H29.3.31現在)	前期 (H28.3.31現在)
流動負債		1,611,877	3,659,802
固定負債		1,631,807	97,906
負債合計		3,243,685	3,757,709

純資産の部		当期 (H29.3.31現在)	前期 (H28.3.31現在)
株主資本		829,263	347,211
新株予約権		1,527	984
純資産合計		830,790	348,196
負債+純資産合計		4,074,475	4,105,905

損益計算書(要約)

		(単位:千円)	
当期 (H29.3.31現在)		前期 (H28.3.31現在)	
売上高		4,710,941	4,505,567
売上原価		1,501,724	1,306,086
売上総利益		3,209,217	3,199,481
販売費及び一般管理費		3,038,594	3,025,723
営業利益		170,623	173,757
営業外収益		17,837	26,020
営業外費用		134,672	87,356
経常利益		53,788	112,421
特別利益		69	11,219
特別損失		76,780	84,903
税引前当期純利益		△22,923	38,737
法人税、住民税及び事業税		24,904	32,966
法人税等調整額		△30,379	△14,310
当期純利益		△17,448	20,081

キャッシュ・フロー計算書(要約)

		(単位:千円)	
当期 (H29.3.31現在)		前期 (H28.3.31現在)	
営業活動によるキャッシュ・フロー		165,208	590
投資活動によるキャッシュ・フロー		590	197,620
財務活動によるキャッシュ・フロー		197,620	363,418
現金及び現金同等物の増減額		363,418	675,474
現金及び現金同等物の期首残高		675,474	1,038,892
現金及び現金同等物の期末残高		1,038,892	

(注)当社は平成28年3月期において連結財務諸表を作成していたため、平成28年3月期のキャッシュ・フローの状況については、記載しておりません。

【資産】

前期末と比較して31百万円減少し、4,074百万円となりました。これは、第三者割当増資等による現金及び預金の増加363百万円、主要食材の仕入抑制による商品の減少218百万円等の要因によるものです。

【負債】

前期末と比較して514百万円減少し、3,243百万円となりました。これは主に借入金の返済による減少228百万円等の要因によるものです。なお、シンジケートローンに返済したことにより流動負債の長期化を行ったため、流動負債が2,047百万円減少し、固定負債が1,533百万円増加しております。

【純資産】

前期末と比較して482百万円増加し、830百万円となりました。これは主に第三者割当増資による資本金及び資本準備金の増加499百万円によるものです。

【店舗数】

直営店舗及びフランチャイズ店舗を合わせた当期末における店舗数は前期末から4店舗増加し99店舗となりました。

【損益計算書】

売上高は4,710百万円(前期比4.6%増)、営業利益は170百万円(前期比1.8%減)、営業外費用として、財務体質強化を図るべく第三者割当増資関連費用として22百万円及びシンジケートローン実行手数料36百万円を計上したこと等により経常利益は53百万円(前期比52.2%減)となりました。特別損失として、店舗閉鎖損失、店舗閉鎖に係る減損損失等により、当期純損失は17百万円(前期は当期純利益20百万円)となりました。

【営業活動によるキャッシュ・フロー】

営業活動の結果得られた資金は165百万円となりました。これは、売上債権の増加額73百万円等の減少要因はあったものの、たな卸資産の減少209百万円等の増加要因によるものです。

【投資活動によるキャッシュ・フロー】

投資活動の結果得られた資金は59百万円となりました。有形固定資産の取得による支出42百万円等の減少要因はあったものの、関係会社貸付金の回収による収入60百万円等の増加要因によるものです。

【財務活動によるキャッシュ・フロー】

財務活動の結果得られた資金は197百万円となりました。これは、短期借入金の純減額による支出274百万円等の減少要因があったものの、株式の発行による増加479百万円等の増加要因によるものです。

株式の状況

平成29年3月31日現在

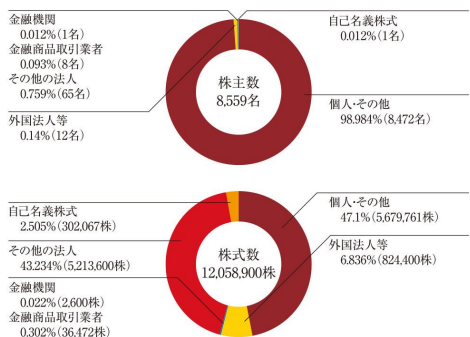
株式の状況	
発行可能株式総数	24,000,000株
発行済株式の総数	12,058,900株
株主数	8,559人
※株主数は前期末より2,667人増	

大株主の状況(上位10名)

株主名	持株数	持株比率
株式会社橋台	3,046,600株	25.26%
サントリー酒類株式会社	1,476,000株	12.24%
KGI ASIA LIMITED- D&W INTERNATIONAL DEVELOPMENT LIMITED	807,400株	6.70%
荒井博	640,600株	5.31%
尾家産業株式会社	370,000株	3.07%
荒井旺子	320,300株	2.66%
M&Aグローバル・ パートナーズ株式会社	272,400株	2.26%
関門海福株会	80,900株	0.67%
山口旺子	51,950株	0.43%
山口晴緒	51,950株	0.43%
合計	7,118,100株	59.03%
発行済株式総数	12,058,900株	100.00%

(注)当社は自己株式302,067株(所有割合2.50%)を保有しておりますが、上記大株主様の状況には含めておりません。

所有者別株式分布状況



会社概要

株式会社 かんもんかい KANMONKAI Co.,Ltd.

創 業 昭和55年9月

設 立 平成元年5月

資 本 金 8億9,746万円

従 業 員 数 151名(平成29年3月31日現在)

所 在 地 【本社】

550-0014 大阪市西区北堀江2丁目3番3号

TEL: 06-6578-0029(代表) FAX: 06-6578-0030

【東京本部】

103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1丁目9番2号 稲村ビル9F

TEL: 03-5649-0029 FAX: 03-5649-0030

上 場 市 場 東証二部(3372)

U R L <http://www.kanmonkai.co.jp>

役 員 代表取締役社長 田中 正

取締役副社長 山口 久美子

専務取締役 本多 正嗣

取締役 大村 美智也

取締役 炭本 健

社外取締役 松下 義行

常勤監査役 阿井 公宗

社外監査役 近藤 行弘

社外監査役 小田 利昭

株主メモ

事 業 年 度 毎年4月1日から翌年3月31日

定 時 株 主 総 会 毎年6月開催

基 準 日 毎年3月31日

中 間 配 当 基 準 日 毎年9月30日

株 式 の 売 買 単 位 100株

株 主 名 簿 管 理 人 みずほ信託銀行株式会社

特別口座の口座管理機関

同 連 絡 先 東京都杉並区泉和2丁目8番4号

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

TEL: 0120-288-324

公 告 方 法 電子公告による(<http://www.kanmonkai.co.jp>)

但し電子公告を行えない場合は、

日本経済新聞に掲載する。

「玄品グループ」店舗一覧



北海道 ススキノの関	千葉県 浦安の関 柏の関 千葉の関 本八幡の関	愛知県 名古屋錦本町の関 錦の関	高槻の関 鶴橋の関 天満の関 長田の関 花園の関 福島の関 布施の関 法善寺の関 守口の関 八尾の関
東京都 赤羽の関 浅草の関 池袋の関 上野の関 大井町の関 大森の関 神楽坂の関*	埼玉県 埼玉の関 浦和の関 大宮の関 川口の関	三重県 四日市の関	兵庫県 尼崎の関 伊丹の関 北野坂の関 塚口の関
蒲田の関 亀有の関 亀戸の関 神田の関 吉祥寺の関 銀座一丁目の関 高円寺の関 国分寺の関 自由が丘の関 新宿歌舞伎町の関 新宿三丁目の関 新橋の関 竹ノ塚の関 千歳鳥山の関 中野の関 西葛西の関 練馬の関 八王子の関 門前仲町の関 六本木の関	神奈川県 青葉台の関 あざみ野の関 石川町の関 大船の関 川崎の関 桜木町の関 平塚の関 本厚木の関 南林間の関 横浜の関	京都府 祇園の関 京都駅前 四条烏丸の関	大阪府 我孫子の関 池田の関 茨木の関 梅田東通の関 江坂の関 大阪黒門の関 大和田の関 北梅田の関 楠葉の関 香里園の関 堺天神の関 新大阪の関 吹田の関 周防町 別玄 船場の関 左右海 宗右衛門町の関 曾根崎の関
	山梨県 山梨甲府の関		海外 玄品 (GUENPIN) シンガポール
	静岡県 浜松乃関		
	長野県 善光寺口乃関		



東京都 新宿南店
埼玉県 南越谷店
東京都 浜松町店



東京都 アリアッチ (神奈川：川崎) バルデゲー (東京：豊洲) ちゃぶマイル (大阪：北堀江)
その他

※「玄品ふぐ 神楽坂の関」では、三田宮川監修の鰻料理のご提供もさせていただきます。

これまでに培った熟成技術を駆使し、究極のとらふぐの美味しさを求め、直接養殖業者様と連携し、稚魚から一年以上育てた熟成「とらふぐ」弾ける食感と豊潤な味をぜひご賞味下さい。

平成二九年四月二八日(金)より玄品ふぐ錦旗坂の関にてうなぎ料理の提供を開始いたしました。

「宮川本應三田店」の美味しさを技術を受け継ぎ、素材や味にこだわったうなぎ料理をぜひご賞味下さい。

予約的 2名様より 期間限定
FuG イタリアンコース
¥3,800 (税抜)

女性に人気の「イタリアン鍋コース」十月末までお楽しみいただけます。

毎年ご好評を頂戴している四季をお届けするコース。今年も夏限定熟成焼くぐコース「夏安居」をお楽しみ下さい。

六～八月 期間限定コース

きて今年も夏安居の暑気払いは。

三、九八〇円 (税込四、二九八円)
●付き出し湯引き
●つきまたはぶつ刺し
●焼きふぐ
●ふぐわき茶漬け
●またはふぐ寿司
●オリジナルアイス

唐揚げ付き
四、九八〇円 (税込五、三七八円)